







カルボプラチン+エトポシド療法を受けられる患者さんへ

	入院日	投与1日目～投与3日目	退院日
目標	治療の必要性、スケジュール、合併症や副作用を理解できる	<ul style="list-style-type: none"> ・体温・脈拍・血圧が安定している ・感染予防対策について理解できる ・副作用症状(吐き気や便秘など)の対処方法が理解できる 	退院後の生活について分からないことがあれば聞くことができる
治療処置		全身状態を観察するため、点滴中は心電図モニターを装着します	
点滴		3日間毎日点滴をします 1日目：カルボプラチン(1時間程)+エトポシド(2時間程) 2日・3日目：エトポシド(2時間程)	
内服薬	持参された内服薬は一旦看護師が預かります 内服薬は、医師に確認します	通常通り、内服薬を飲んで下さい	
検査	採血・採尿・レントゲン・心電図の検査があります		
安静度	制限はありません	点滴中は、なるべく安静にしてください	
食事		制限はありません 食欲がない時は食事の内容を変えることができます。ご相談ください	
清潔		点滴前か後に、シャワー浴や体を拭くことができます 点滴が入っている間も、防水カバー(クイックカバー)を使用してシャワー浴ができます。(必要時売店で購入して下さい) 入院中、できる限りシャワー浴をし身体を清潔に保ちましょう	
排泄		抗癌剤治療により、排便障害(便秘や下痢)になることがあります <u>便の回数や硬さ、色、量を教えてください</u>	
説明	<ul style="list-style-type: none"> *ご本人確認できるようにリストバンドをつけて頂きます *入院生活のパンフレットに沿って説明、病棟案内を行います *入院診療計画書の説明を行います 署名をして看護師にお渡し下さい *医師から点滴の説明を行い、同意書を頂きます 「抗がん剤治療を受ける患者さんとご家族の方、抗がん剤治療当日の説明用紙」のパンフレット【特に、排泄の注意点(P.4)】をよく読み分らないところがあればお聞き下さい 	副作用症状は 個人差 があります 症状が出現した場合には早めに看護師に相談してください * カルボプラチン(1日目)は投与回数が多くなっていくほど、アレルギー症状が出現しやすくなります。 点滴中に違和感が生じたら申し出下さい。 ・点滴中に針が入っているところの 赤み ・点滴が入っているところの 痛み (ピリピリした感じ) ・点滴の針が入っているところの 腫れ (違和感) * 排便障害(便秘・下痢)は抗がん剤投与3日目から1週間程度みられる事があります。排便障害の症状が出た際にはスタッフに相談ください。 * 骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与1週間目から2週間程度みられます。病室から出るときは、マスクの着用、行動前後には手洗いうがいをお願いします。 * その他の副作用として嘔気・嘔吐、身体のだるさ・しびれなどが起こる事があります。転倒に注意しましょう。	次回の来院日時を確認して下さい  \退院後の注意点について/ * 排便障害(便秘・下痢)は 抗がん剤投与3日目から1週間程度 みられることがあります。退院後、排便状況を観察しましょう * 骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与1週間目から 2週間程度 みられます。 外出の際は、マスクの着用、行動前後には手洗いうがいをお願いします 